

1	事業名称	タイニーキャンプ(低学年の自然体験)				
2	新規・継続	継続	8年目			
3	趣 旨	小学校低学年の子どもたちが、親元を離れて共同生活や自然体験活動を行うことを通して自分に自信をつけ、自主性・協調性を育むきっかけづくりとする。				
4	期日・期間	回数	開始日	～	終了日	期間
		1回	7月4日(土)	～	7月5日(日)	1泊2日
		2回	9月26日(土)	～	9月27日(日)	1泊2日
5	実施場所	国立信州高遠青少年自然の家				
6	募集人数	60人 (各回30人)				
		内訳 1回→小学2年生 2回→小学1・2年生				
7	共催・協力・後援	後援 長野県教育委員会・山梨県教育委員会・愛知県教育委員会・伊那市教育委員会・伊那市				
8	参加者人数	回数	人数			
		1回	38人			
		2回	38人			
9	参加者類型	回数	人数	内訳		
		1回	38人	2年男子:19人、2年女子:19人		
		2回	38人	1年男子:13人、女子:11人、2年男子:5人、女子:9人		
10	参加者地域	長野74人、埼玉1人、愛知1人 (総合計76人)				
11	参加者分析	広報(チラシ配布)の関係で長野県内の参加者が多いが、ホームページを見た関東地方と関西地方・中部地方の方々から参加応募があった。(応募総数350名)				
12	アンケート満足度	満足	やや満足	やや不満	不満	
		100%	0%	0%	0%	
13	アンケートの主な記述	低学年のため、記述によるアンケートは行っていない。(※ボランティアが子どもたちに挙手をさせて実施)				
14	成 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんばりカードの活用 3つのめあて「挨拶をしよう」「自分のことは自分でしよう」「みんなで協力しよう」について、各活動場面毎に「がんばりカード」を用いて振り返らせた。自分たちの活動を視覚的に振り返り、頑張ることができたらシールを貼ることで、次の活動への意欲向上を図ることができた。</li> <li>・「冒険の森の活動」の充実 松本短期大学名誉教授の柳澤秋孝先生の指導内容が充実しており、子どもたちが大変のびのびと運動遊びに臨む姿が見られた。子どもたちの高い満足度は、その内容にも起因していると思われる。</li> </ul>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者への事後アンケート(実施1ヶ月後) 事業参加後の子どもの変容や成長を知るため、アンケートを実施した。その結果「初めて親元を離れ、子ども同士で集団宿泊体験をさせたことはとても良い経験となった。」「キャンプに参加した後、自信に満ち溢れた様子が見られ、頼もしく思えた。」という回答が多く、体験を通して成長した子どもがたくさんいることが把握できた。 アンケートの自由記述には、「布団の準備・片付けや食事の準備など、家の手伝いをするようになった」等の記述があり、このキャンプが子どもたちの自主性を育むきっかけとなったことが伺える。</li> <li>・法人ボランティアの活躍 当施設の法人ボランティアには、教職を目指す学生が多く在籍している。宿泊体験を初めて行う児童に寄り添ったり、野外調理の指導や本の読み聞かせを行ったり等、数多くの場面で存分に活躍し、彼らの指導力の向上を図ることができた。</li> </ul>				
15	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育現場で課題となっている「発達障害」や食物アレルギーをもつ児童の参加が増えている。事前に保護者との連携を密に行い、細かい情報を得ると共に、職員とボランティアによる充実したサポート体制を確立するべく、今後も努力していく必要がある。</li> </ul>				
16	担当者メモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの育成のみならず、学生ボランティアの指導力育成を存分に図ることのできる事業でもあり、大変有意義な教育事業であると考えている。参加希望者の数も大変多く、次年度以降は事業回数を増やし、更なる充実を図っていきたいと考えている。</li> </ul>				

プログラム展開	日程・時間	第1回 タイニーキャンプ	担当（講師等）
	<b>7月4日（土）</b>		
開会式	11:15～11:55	開会式	国立信州高遠青少年自然の家職員
	12:00～13:00	昼食	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
自然体験活動	13:20～16:00	「冒険の森」活動（雨天のため体育館実施） ①ワニの川遊び ②ラッコの綱引き ③サルのロープ登り ④くまさん歩き・くま側転 ⑤ぴよんぴよんうさぎ	国立信州高遠青少年自然の家職員 松本短期大学名誉教授 柳澤秋孝氏 ボランティア
	17:00～17:20	タベの集い	国立信州高遠青少年自然の家職員
	17:20～18:15	夕食	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
読み聞かせ	18:15～19:00	入浴	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
	19:30～20:00 20:30	絵本の読み聞かせ 就寝	ボランティア ボランティア
	<b>7月5日（日）</b>		
野外料理	7:00～7:20	朝の集い	国立信州高遠青少年自然の家職員
	7:20～8:00	朝食	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
	8:00～9:00	清掃・荷物整理	ボランティア
	9:15～12:00	野外料理（すいとんづくり）	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
	12:15～13:00	ふりかえり	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
閉会式	13:15～13:30	閉会式	国立信州高遠青少年自然の家職員

17



「冒険の森」活動（サルのロープ登）



「冒険の森」活動（くま側転）



自分で食事の準備



絵本の読み聞かせ



野外料理で火おこし体験！



野外料理の「すいとん作り」

プログラム展開	日程・時間	第2回 タイニーキャンプ	担当（講師等）
	<b>9月26日（土）</b>		
開会式	11:15～11:55	開会式	国立信州高遠青少年自然の家職員
	12:00～13:00	昼食	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
自然体験活動	13:20～15:20	「冒険の森」活動（天候不順のため体育館実施） ①ワニの川遊び ②ラッコの綱引き ③サルのロープ登り ④くまさん歩き・くま側転 ⑤びよんぴよんうさぎ	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
	15:20～16:40	自然散策（沢遊び・栗拾い）	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
	17:00～17:20	夕べの集い	国立信州高遠青少年自然の家職員
	17:20～18:15	夕食	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
読み聞かせ	18:15～19:00	入浴	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
	19:30～20:00 20:30	絵本の読み聞かせ 就寝	ボランティア ボランティア
	<b>9月27日（日）</b>		
野外料理	7:00～7:20	朝の集い	国立信州高遠青少年自然の家職員
	7:20～8:00	朝食	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
	8:00～8:40	清掃・荷物整理	ボランティア
	9:00～12:00	野外料理（すいとんづくり）	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
	12:00～12:40	ふりかえり	国立信州高遠青少年自然の家職員 ボランティア
	閉会式	12:45～13:00	閉会式

18



みんなで元気に「アイスブレイク」



「冒険の森」活動（ぴよんぴよんうさぎ）



「自然散策」珍しいキノコ発



自然散策「栗拾い」



自分達の力で「宿舎清掃」



力を合わせて「すいとん作り」

（事業担当：企画指導専門職 山崎 重幸）